

働く男のライフスタイル情報紙

BiZ [ビズスタ] Life Style 特別版

2019 11

『Biz LifeStyle』は東京、名古屋、関西、
京都、仙台、福岡、広島にて55.4万部発行
下記URLまでアクセスを。

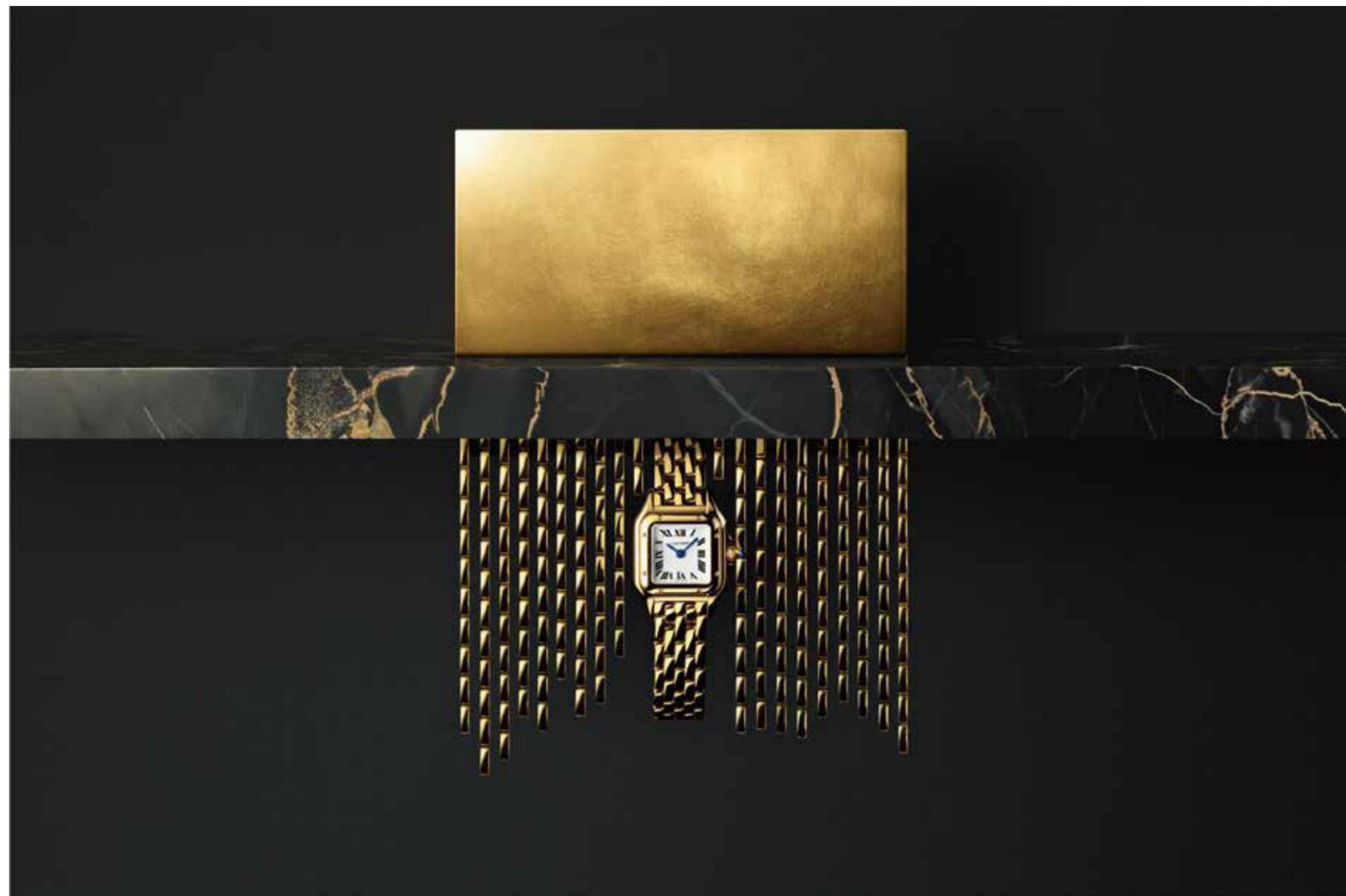
www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005
企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TX TOWER UENO 14F
©2019 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



THE BAIGNOIRE, A SIGNATURE WATCH

ベニュワール。美のメゾンから、エスプリが息づくタイムピース。



パンテール ドゥ カルティエ
CRWJPN0020
Mini(25×21mm)
ピンクゴールド、ダイヤモンド
2,943,600円(税込)

パンテール ドゥ カルティエ
CRWJPN0019
Mini(25×21mm)
ホワイトゴールド、ダイヤモンド
3,168,000円(税込)

ケースに施すというチャレンジングな試みも。カルティエらしさを存分に發揮する「レクション」となりました。

新作ベニワールを手に取ると、今日の目で見ても「最先端ではないか」と思えるほどの先進性に感嘆させられます。その基本デザインが百年以上も前に生まれたもので、これからも現代まで生き続けるスクエアデザインの究極サントスとほぼ同時代に作ったという事実には、ただただ驚きを隠せません。

性たちからは大きな反響を呼び込んでいます。パンテールドウカルティエの特徴は、もはやウォッチというよりもジエトリーであると感じるほど優雅な着け心地。腕に巻いた時の気品は圧巻でフォーマルだけでなくカジュアルにも映えるウルトラフレームなエレガанс。新作コレクションでは、滑らかなブレスレット部にボリューム感を加えたカフウォッチや、他のアイテヒとの重ね着けも楽しそうなミニウォッチまで登場。後者にはステンレススティールモチルも加わるなど、コレクションの幅が広がりました。

カルティエのレディースウォッチには、さまざまな女性像が映し出されています。ピコアで清楚に、知的でクリエイティブに、インディビジュアルに、センシュアリティに…と多様な「自分」を試してたくなる、現代のマスター・ピースたち。実際にお手に取つておたしゃめ下さい。



	パンテール ドゥ カルティエ CRWGPN0008 SM(30×22mm) イエローゴールド 2,244,000円(税込)		パンテール ドゥ カルティエ CRW3PN0006 SM(30×22mm) ピンクゴールド、スチール、ダイヤモンド 1,254,000円(税込)
---	--	---	---



2つの伝説的レディースウォッチが
それぞれ新作コレクションを発表

1847年、腕利きの宝石細工師だったルイ・フランソワ・カルティエが、パリの街角に構えた工房で歴史の幕を開けた「カルティエ」は、当時も今も王侯貴族や社交界で輝くセレブリティたちから絶大な信頼を勝ち得るハイジュエリー・メゾン。実に160年を超えるその「美」の足跡は、常に時代を先取るパイオニア精神に満ちたストーリーに彩られています。

女性たちが腰を締めつける「ルセット」から本格的に解放され始め、アールヌーボー、アール・デコへと移る芸術性の成熟に建築界や工業デザイン界が沸いた。19世紀末から20世紀初頭のヨーロッパ。至高とも言うべきジユリーの発表を重ねながら人々の美意識を育て、やがて訪れる「女性の時代」をも先導したカルティエは、実は時を同じくしてさまざまな業界で新風を吹き込んでいました。

分野は多岐にわたり、その代表が「ウオッチ」でした。時を知らざる機械だった腕時計を、オーナーの自己表現の場へと変貌させてしまったのです。

ントス』を制作。実用性と美観を兼ね備えた『腕時計』という新たなジャンルを開拓したメゾン・カルティエは、その発想の翼をレディースウォッチの世界へと広げます。

現代アートをも思わせる見事な橿円形のデザインを実現した『ベニュワール』は、1912年に誕生しました。西洋浴禮を意味するネーミングは、マリア・バヴェロナ公爵夫人が名付けたものとされています。フェミニンな世界観を描き切った大胆かつ上品なラウンドフォルムは、当時の高感度な女性たちのアンテナをおおいに刺激。時代の流行にとらわれ過ぎず、自由と洒脱さを愛する彼女たちのライフスタイルを表現するアイテムとして、世界中を魅了しました。一度見たら忘れまいオーバルシェイプは、カルティエのアイコンのひとつと昇華。世の女性たちの憧れのウォッチとしてその後も発展を続けることになります。

今年の新作コレクションは、防水性など腕時計としての機能は現代の基準にアップデートしつつ、伝説のデザインがより洗練され、大きな話題となりました。また、こちらもレジエンダリーなベニュワールと、尖った個性が楽しいアーリーの特徴的な装飾のひとつである「クルドゥ・パリ」を時計の



My Favorite Life Style



サンツ デュモン
CRW2SA0012
SM(38×27.5mm)
ピンクゴールド、スティール
577,500円(税込)

サンツ デュモン
CRWSSA0023
SM(38×27.5mm)
スティール
407,000円(税込)



『サンツ ドゥ カルティエ』は、まさに「ウォッチメゾン」としての「カルティエ」の原点ですが、その革新性はオリジナルの誕生から15年を経た今も揺らぎません。「時の試練」を超越する普遍性は、「ベニワール」や「パンテール」、「カルティエ」にも共通するカルティエの真髓といえるでしょう。

「サンツ ドゥ カルティエ」は、もはや人類の遺産とも言うべきマイルストーンですが、進化した新作コレクションを発表。最新作では、開発の契機を与えた「ブラジル人飛行家への敬意が強く込められた」サン

ス デュモン』が登場。約6年間の連続作動能力を誇るクオーツムーブメントの採用にも注目を。誕生の経緯から、常に実用性が主題のひとつとなってきたサンツだけに、従来の倍にあたるという能力向上は特筆すべき進化といえます。

クロノグラフにもサンツのパイオニア精神とエレガントなスタイルが表現されています。

ここまでカルティエウォッチの最新コレクションをご紹介しましたが、「美のメゾン」の真価は、ぜひ店頭でお手に取っておたしかめ下さい。



サンツ ドゥ カルティエ クロノグラフ
CRWSSA0017
XL(51.3×43.3mm)
スティール、ADLC
1,003,200円(税込)

サンツ ドゥ カルティエ クロノグラフ
CRWGSA0017
XL(51.3×43.3mm)
ピンクゴールド
2,904,000円(税込)

Maud Remy-Lonvis © Cartier Laziz Hamani © Cartier Vincent Wulveryck © Cartier 掲載した商品の価格は令和元年10月20日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

1912年創業、静岡を代表する時計・宝飾の名店「安心堂」が来月1日、静岡駅北口「浮月楼」で特別なフェアを開催。



ANSHINDO

安心堂 浜松店

浜松市中区中央3-15-1 TEL.053-454-7551
営業時間/10:30~19:00 水曜休(祝日を除く)

1912年創業、今年で107年目を迎えた「安心堂」は、静岡県下6店に加えてパリやロスにも展開するウォッチ&ジュエリー専門店。各店とも取り扱いブランドは数十にも及ぶが、浜松店では最新のカルティエの世界観を体験できる専用空間でお迎えします。本紙掲載モデルを含めた豊富なコレクションの魅力を実際にご覧いただけます。

12月1日(日)には、「カルティエクリスマスフェア」を開催予定。創業100年を優に超える名料亭「浮月楼」を舞台に、今シーズン注目の新作や定番の人気モデルなどを揃える特別な展示会を、どうぞお見逃しなく。

取り扱いブランド

カルティエ、ロレックス、パテック・フィリップ、ブレゲ、ジャガー・ルクルト、パネライ、ブライ�リング、ゼニス、タグ・ホイヤー、シャネル、ショパール、グランドセイコーなど

www.anshindo-grp.co.jp